

2021年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2020年10月14日

上場会社名 リックソフト株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4429 URL https://www.ricksoft.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 大貫 浩
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 鈴木 俊彦 (TEL) 03-6262-3948
 四半期報告書提出予定日 2020年10月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第2四半期の連結業績(2020年3月1日~2020年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	1,679	9.1	130	△44.3	128	△43.8	101	△30.7
2020年2月期第2四半期	1,538	—	233	—	228	—	145	—

(注) 包括利益 2021年2月期第2四半期 99百万円(△31.1%) 2020年2月期第2四半期 144百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2021年2月期第2四半期	23.59		22.22	
2020年2月期第2四半期	34.81		32.01	

(注) 当社は、2019年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	2,005		1,539		76.8	
2020年2月期	1,921		1,437		74.8	

(参考) 自己資本 2021年2月期第2四半期 1,539百万円 2020年2月期 1,437百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2020年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
2021年2月期	—	0.00				
2021年2月期(予想)			—	0.00	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日~2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	3,906	26.5	540	34.3	544	35.3	378	31.0	88.00	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年2月期2Q	4,288,700株	2020年2月期	4,278,700株
② 期末自己株式数	2021年2月期2Q	48株	2020年2月期	48株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年2月期2Q	4,286,623株	2020年2月期2Q	4,193,594株

(注) 当社は、2019年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算出しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は将来予測に関するいかなる内容についてもその確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響で景気が急速に悪化した後、緊急事態宣言の解除を受けて下げ止まりから回復傾向にあります。貿易収支は、世界的な経済活動の制限を受けた輸出の急減を主因として、赤字傾向が続いています。雇用は悪化し、2%台前半で推移していた失業率は2020年5月には2.9%となり、設備投資は堅調に推移してきましたが、企業収益の悪化を受けて弱めの動きとなりました。

当社グループが属する情報サービス分野におきましては、IoT、IoE、人工知能（AI）等の先端技術を活用したデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進に加え、文部科学省が推進する教育のIT化に伴う環境整備やテレワーク導入企業の増加、サイバー攻撃等の脅威に対する情報セキュリティ対策強化への優先的な投資傾向がみられ、IT投資需要は総じて堅調に推移しました。一方で、IT技術者不足は常態化しており、人材確保が継続的な課題となっております。

このような状況の中で、当社グループは新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、売上高前年同期比9.1%増となりました。主にSIサービスの受注数の減少、技術者の稼働範囲の狭まりと影響を受けていますが、「ストック型のライセンス」「クラウド需要の高まりによるRickCloud」「世界に向けた自社ソフト」と併せ、売上増を維持しています。幅広い業界の顧客を持つことでリスクが分散され、影響が軽減されていますが、アフターコロナに向け、既存顧客の状況の変化をすくい上げた提案、広く新規顧客へ向けたマーケティングを強化し、全サービスの底上げを念頭に置き、このコロナ禍の状況を乗り越えていきたいと思っております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、売上高1,679,306千円（前年同期比9.1%増）、営業利益130,360千円（前年同期比44.3%減）、経常利益128,301千円（前年同期比43.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益101,112千円（前年同期比30.7%減）となりました。

なお、当社グループは「ツールソリューション事業」の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載をしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ83,502千円増加し、2,005,317千円（前連結会計年度比4.3%増）となりました。主な要因は、売掛金が123,903千円増加した一方で、現金及び預金が49,394千円減少したことによります。

(負債)

当第2四半期連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末に比べ18,673千円減少し、465,702千円（前連結会計年度比3.9%減）となりました。主な要因は、賞与引当金が19,220千円増加した一方で、未払法人税等が25,476千円、前受金が11,007千円減少したことによります。

(純資産)

当第2四半期連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末に比べ102,175千円増加し、1,539,615千円（前連結会計年度比7.1%増）となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が101,112千円増加したことによります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べ49,394千円減少し、当第2四半期連結会計期間末には1,409,001千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、42,976千円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益128,301千円、売上債権の増加額123,555千円、法人税等の支払額54,753千円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、5,467千円となりました。これは、有形固定資産の取得による支出5,467千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、2,421千円となりました。これは、新株予約権の行使による株式の発行による収入2,421千円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、通期連結業績予想に対し振るわない数字となったものの、ライセンスの大口受注等現時点での足元や、今後の受注状況を含めて検討した結果、2020年4月14日に公表しました通期連結業績予想への変更の必要がないと判断いたしました。

今後、業績予想の修正の必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,458,395	1,409,001
売掛金	223,685	347,589
電子記録債権	4,319	3,567
仕掛品	27,805	15,778
その他	30,647	48,595
流動資産合計	1,744,853	1,824,531
固定資産		
有形固定資産	72,860	73,687
無形固定資産	5,496	3,392
投資その他の資産	98,604	103,705
固定資産合計	176,961	180,785
資産合計	1,921,815	2,005,317

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	125,634	132,885
未払法人税等	64,331	38,855
前受金	155,116	144,108
賞与引当金	24,661	43,882
その他	68,890	60,185
流動負債合計	438,634	419,917
固定負債		
資産除去債務	45,740	45,784
固定負債合計	45,740	45,784
負債合計	484,375	465,702
純資産の部		
株主資本		
資本金	316,468	317,718
資本剰余金	351,468	352,718
利益剰余金	770,418	871,531
自己株式	△335	△335
株主資本合計	1,438,019	1,541,633
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△609	△2,046
その他の包括利益累計額合計	△609	△2,046
新株予約権	29	27
純資産合計	1,437,439	1,539,615
負債純資産合計	1,921,815	2,005,317

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
売上高	1,538,571	1,679,306
売上原価	945,591	1,077,916
売上総利益	592,979	601,390
販売費及び一般管理費	359,077	471,029
営業利益	233,901	130,360
営業外収益		
受取利息	52	3
販売奨励金	1,109	—
受取返還金	1,181	—
その他	71	11
営業外収益合計	2,415	14
営業外費用		
株式交付費	1,484	74
株式公開費用	113	—
為替差損	6,316	1,998
営業外費用合計	7,914	2,072
経常利益	228,401	128,301
税金等調整前四半期純利益	228,401	128,301
法人税、住民税及び事業税	82,788	32,311
法人税等調整額	△380	△5,122
法人税等合計	82,408	27,189
四半期純利益	145,993	101,112
親会社株主に帰属する四半期純利益	145,993	101,112

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
四半期純利益	145,993	101,112
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,364	△1,436
その他の包括利益合計	△1,364	△1,436
四半期包括利益	144,629	99,676
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	144,629	99,676

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	228,401	128,301
減価償却費	4,519	6,145
のれん償却額	1,245	1,245
為替差損益(△は益)	3,729	1,817
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,366	19,220
受取利息	△52	△3
株式交付費	1,484	74
株式公開費用	113	—
売上債権の増減額(△は増加)	20,201	△123,555
たな卸資産の増減額(△は増加)	2,624	12,026
前渡金の増減額(△は増加)	—	△14,699
仕入債務の増減額(△は減少)	5,495	7,503
前受金の増減額(△は減少)	6,286	△11,007
未払消費税等の増減額(△は減少)	△20,114	△2,267
その他	△19,947	△13,027
小計	236,352	11,774
利息の受取額	52	3
法人税等の支払額	△116,738	△54,753
助成金の受取額	368	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	120,035	△42,976
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,470	△5,467
敷金及び保証金の差入による支出	△1,200	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,670	△5,467
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	137,916	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	2,421
自己株式の取得による支出	△335	—
株式公開費用の支出	△3,676	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	133,904	2,421
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,881	△3,373
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	243,387	△49,394
現金及び現金同等物の期首残高	1,037,007	1,458,395
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,280,394	1,409,001

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。